

新規レフリー養成講習会 [東京都公認 (C級) レフリー] のお知らせ

平成22年2月18日

東京都ラグビーフットボール協会レフリー委員会
委員長 下井 真介
担当 福田 洋久

1 講習会の対象者 (応募資格)

○東京都居住者または東京都に住所がある会社の勤務者

○東京都協会所属チーム (大学、社会人、クラブ、中学、高校、スクール各チーム)
のレフリー未経験者・レフリー資格未取得者

○関東学生クラブ選手権出場予定チームのレフリー未経験者・レフリー資格未取得者

○チームに所属されていない方。

ラグビーのレフリーを志す方であれば、経験、年齢、性別を問いません。

ただし、レフリーとして走れることが条件となります。

代理の講習は不可となります。

2 実施方法 (公認レフリー認定までの流れ)

(1) 座学方式の講習

レフリーのあり方、レフリングの基本、競技規則の読み方 (学び方)、基本的な規則の理解・・・等々について座学研修を行う。

筆記テスト

座学方式の研修を受講した者は、筆記テストを受験し、8割以上正解したものを座学講習修了者とする。

マルチフィットネステスト

シャトルランのフィットネステストを実施、マルチフィットネステストで、レベル10が目安。

(2) 座学講習会后、各自による実技の経験

自チームの練習マッチ、プライベートリーグ戦など、試合の種別を問わず、1年以内に5～10試合実際にレフリーをやってみる。(15人制のシニアのゲーム)

レフリーを務めたゲームは、<レフリー実施記録票>に必要事項を記載し、チームのキャプテンのサインをもらう。1年以内に5試合に達したら、東京都レフリー委員会に申告。

(3) 実技講習会 (C級レフリーへの認定推薦)

上記の(1)(2)をクリアした者 (レフリー実施記録票に5～10試合分の記録をした者) の実技をレフリー委員2名以上で実際に見て、推薦にふさわしいと判断した者を東京都レフリー委員長に推薦する。

尚、公認レフリーの推薦があれば回数に限らず申し出てください。

(4) 東京都レフリー委員会より公認される

公認後は、東京都協会担当の各種ゲームにレフリーまたはアシスタントレフリーとして派遣される。

実施概要

1) 座学講習

日 時 平成22年3月27日(土) 午前9時半より
場 所 秩父宮ラグビー場 2F会議室

2) 持ち物 ルールブック、筆記用具、教材費千円、 運動できる服装(運動靴)

日本協会、関東協会のホームページ ルールの箇所を事前に確認お願いします。
<http://www.rugby-japan.jp/laws/index.html>

競技規則(ルールブック)http://www.rugby-japan.jp/laws/pdf/IRB_Laws_2009_JA2.pdf

競技規則関連 <http://www.rugby-japan.jp/laws/2004/index.html>

3) 当日のスケジュール

午前9時半 受付開始

午前10時 座学講習開始(レフリー、タッチジャッジの初歩)

午前11時半 運動できる服装に着替え、マルチフィットネステスト

マルチテスト終了にて解散

受講に当っては別紙申込書([ダウンロード](#))に記載の上、事前に申込を行なって頂きますようお願い致します。

3月10日までにメールにて協会にご連絡ください。 info_tokyo@rugby.or.jp

メールのない方はFAXにて FAX 03-3423-4619